

第33回 防災セミナー【オンライン開催】

申込締切

10/14
(木)

『東日本大震災から 10年』

日時 令和3年 10月20日(水) 14:00～16:45
(オンライン接続 13:00～)

会場 オンライン開催 (Zoom)

参加申込みされた方に視聴用URL及び参加方法をメールにてお知らせします。

- ▶14:00 開会 主催者挨拶
公益社団法人 日本技術士会北海道本部 防災委員会 委員長 城戸 寛
- ▶14:15 講演1『地域防災力の強化 ～東日本大震災から10年を迎えて～』
北海道大学 客員教授 / 株式会社ドーコン 専務執行役員 今 日出人
- ▶15:15 休憩
- ▶15:25 講演2『ある技術者の活動記録より
～その地を歩き続け、その地へ思いを馳(は)せる～』
株式会社イズム・グリーン 執行役員 / 防災委員会 都市部会員 宮川 隆雄
- ▶16:25 質疑応答(講演1、2)
※オンラインチャットのみにて質問を受け付けます。集約後、事務局が代理で質問します。
- ▶16:45 閉会

！ CPD参加票の発行は、日本技術士会「正・準会員」のみとなります。

！ セミナー後の情報交換会は、開催いたしません。

写真 高田松原津波復興祈念公園(岩手県陸前高田市)

主催：公益社団法人 日本技術士会北海道本部 防災委員会

参加
無料

2021(令和3)年は、東日本大震災から10年を迎える年です。この大震災では大津波により震災関連死も含め多くの尊い命が奪われましたが、その記憶は決して消えることはありません。岩手・宮城・福島各県等の太平洋沿岸地域では、この10年で海岸堤防整備や市街地嵩上げ、高台移転などの復興事業が進められてきました。このような状況の中、10年を一区切りとして現在の復興状況を概観し、この未曾有の大災害を改めて振り返ることは非常に意義深いものと考えます。

講演1の講師には、発災当時、国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所長を務め、国土交通省退職後は北海道大学大学院特任教授として地域防災学を研究された「今日出人」氏を迎え、〔行政〕及び〔学識者〕の視点からご講演をいただきます。

講演2の講師には、当委員会 都市部会員として発災後の現地視察に参加し、委員会活動としてのみならず、多くの被災地を訪れてこられた「宮川 隆雄」氏を迎え、〔技術者〕視点からのお話を頂戴します。

両講師を囲み、エンジニアの皆さんと北海道の防災を考えたく、積極的な参加をお待ちしています。

開催
趣旨

講師プロフィール

〔講演1〕 北海道大学 客員教授
株式会社ドーコン 専務執行役員



1984(昭和59)年 4月 北大大学院工学研究科を修了、北海道開発庁に入庁
2009(平成21)年 7月 国土交通省東北地方整備局 岩手河川国道事務所長
2012(平成24)年 4月 国土交通省北海道局 水政課長
2015(平成27)年 7月 国土交通省北海道開発局 事業振興部長
2016(平成28)年 6月 国土交通省北海道開発局長
2017(平成29)年 7月 国土交通省を退職、株式会社ドーコン 顧問(同年11月)
2018(平成30)年 4月 北海道大学大学院工学研究院土木工学部門
地域防災学分野 特任教授
2021(令和 3)年 4月 株式会社ドーコン 専務執行役員

今日出人(こん ひでと)

〔講演2〕 株式会社イズム・グリーン 執行役員
(公社)日本技術士会北海道本部 防災委員会 都市部会員



1970(昭和45)年 3月 北海道産業短期大学 建設科を卒業
1970(昭和45)年 4月 札幌工業株式会社に入社
東8丁目通架道橋(立体交差)・千歳線複線化(高架化・電化)施工管理
1973(昭和48)年 8月 株式会社ダイヤコンサルタントに入社
豊浜トンネル崩落を契機:国道229号小樽管内トンネル坑口部・覆道箇所崩落対策
2001(平成13)年 8月 和光技研株式会社に入社
雁来5号橋 複合ラーメン橋設計 特許認可 2010年12月「鋼桁と杭の剛結構造」
(北海道大学・JFEエンジニアリング(株)・和光技研(株)の三者による共同開発)
2014(平成26)年 8月 株式会社イズム・グリーン 執行役員

宮川 隆雄(みやかわ たかお)

参加申し込み



申込みされた方には、前日(10月19日(火))までに
視聴用URLをメール送信します。

- ▶参加対象 日本技術士会 正会員・準会員 ※北海道本部 会友・非技術士の方も視聴可能
- ▶参加費 無料 ですが、CPD参加票は発行しません。
- ▶申込締切 令和3年10月14日(木)〈準備の都合上、出来るだけ早めの申し込みをお願いします〉
- ▶申込み先 (一財)北海道道路管理技術センター 三木田 正則(防災委員会 都市部会 幹事)
(TEL.011-736-8577 / FAX.011-736-8578)

Eメール【mikita.masanori@rmec.or.jp】宛てに下記事項を記載の上、申し込み下さい。

- ①氏名・ふりがな
- ②所属(会社名等)
- ③会員番号(正会員・準会員の方のみ)
- ④メールアドレス(視聴用URLの送り先)
- ⑤携帯番号(オンライン接続等の緊急連絡用)
- ⑥CPD参加票の希望有無(正会員・準会員の方のみ)

～希望者には後日、pdfファイルにて
④のアドレスへEメール送信します。